

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	2	選択
担当教員			
小原 弘道			
LBA（基礎科目）	HC（人間と文化）	110（基礎・入門科目）	

授業のねらい（概要）	この授業ではDPに記載のある広く深い教養と人間理解に関連する知識の取得を目指す。ヨーロッパの地理的区分の理解から始めて、現代ヨーロッパ文化・思想の基盤となっている神話・宗教・哲学に対する理解を深めていく。		
授業計画	第1回	【遠隔】オリエンテーション 授業のオリエンテーション。 授業目標、成績評価方法、授業の進め方などについての説明。 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第2回	【遠隔】世界とヨーロッパ ヨーロッパ世界の形成：世界の中のヨーロッパ 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第3回	【遠隔】ヨーロッパの各国 ヨーロッパ世界の形成：ヨーロッパの地理 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第4回	【遠隔】ヨーロッパの言語 ヨーロッパの言語：ヨーロッパ諸言語とその系統 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第5回	ギリシア神話1 ヨーロッパの神話：古代ギリシア神話① 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第6回	ギリシア神話2 ヨーロッパの神話：古代ギリシア神話② 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第7回	【課題】その他のヨーロッパの神話 ヨーロッパの神話：その他の創世神話と神々 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第8回	【課題】ユダヤ教、キリスト教、イスラム教 ヨーロッパの宗教：古代ユダヤ教① 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第9回	旧約聖書1 ヨーロッパの宗教：古代ユダヤ教② 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第10回	旧約聖書2 ヨーロッパの宗教：古代ユダヤ教③ 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第11回	新約聖書 ヨーロッパの宗教：キリスト教① 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第12回	現代社会とヨーロッパの宗教 ヨーロッパの宗教：ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、パレスチナ問題 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	
	第13回	【課題】古代ギリシア哲学 ヨーロッパの思想と哲学：古代ギリシアの哲学 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分）	

	第14回 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分） ヨーロッパの現代の哲学 ヨーロッパの思想と哲学：二十世紀のヨーロッパ哲学 第15回 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、次回提出の準備をする。（120分） 日本とヨーロッパ 日本とヨーロッパの出会い 予習（時間）：配布されたプリントを読んでおく。（120分） 復習（時間）：授業内容を整理してまとめ、レポート提出の準備をする。（120分）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	DP2)およびDP3)に関連して、欧米の文化的な背景に関する知識。
到達目標	①ヨーロッパの地理的位置を理解する。 ②ヨーロッパ諸言語に対する基本的な理解を持つ。 ③ヨーロッパの神話・宗教に対する理解を持つ。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出された課題レポートなどは、全体的な注意点を授業内で解説します。
履修上の注意	課題は期日を守って、きちんと提出すること。私語はしないこと。
成績評価の方法・基準	学修意欲[50点]、学期末のレポート[50点]
教科書	『ヨーロッパ学入門―改訂版―』 ISBN番号：978-4-255-35211-4 C108597 著者名：武蔵大学人文学部ヨーロッパ比較文化学科 出版社：朝日出版社 発行年：2007年 価格：2400円
参考書・教材	【教材】必要に応じて適宜配布する
備考	講義科目 2020年度は、7, 8, 13回を課題研究として学修する。 第7回 当初シラバスの「授業時の講義内容」と「授業時の指示」を代替する資料の配信、及び作業指示をmelly等で行い、学修結果として、小レポートの作成や課題の提出を求める。これらの指示確認等を第5、6回の対面授業で行う。全体で330分の学修を想定している。 第8回 当初シラバスの「授業時の講義内容」と「授業時の指示」を代替する資料の配信、及び作業指示をmelly等で行い、学修結果として、小レポートの作成や課題の提出を求める。これらの指示確認等を第5、6回の対面授業で行う。全体で330分の学修を想定している。 第13回 当初シラバスの「授業時の講義内容」と「授業時の指示」を代替する資料の配信、及び作業指示をmelly等で行い、学修結果として、小レポートの作成や課題の提出を求める。これらの指示確認等を第12回の対面授業で行う。全体で330分の学修を想定している。
教員との連絡方法	Melly